



みんな集合!おいしいお芋が焼けたよ!
 (福島県からの避難者「東雲の会」と
 東雲第二保育園児との焼き芋会)

平成25年第3回定例会 9月26日～10月23日

平成25年度補正予算を可決

「保育所待機児童解消の実現に向けた経費」などを計上
平成24年度各会計歳入歳出決算を認定

議員の寄附行為の禁止について

政治家が選挙区内の住民や団体等に金品を贈ることは、公職選挙法により、いかなる名目であっても禁止されており、そうした行為は原則罰則の対象となります。

地域・区民の皆さまと適正・良好な関係を保つていくため、実費を伴う行事や会費が必要とされる催しの案内状には、会費を明示して議員にご通知くださるよう強くお願い申し上げます。

主な掲載内容

- 第3回定例会について……2面
- 皆さまからの請願・陳情……7面
- 予算審査の概要
- 請願・陳情の提出方法
- 決算審査の概要
- 議案の審議結果……8面
- 一般質問(要旨)……3～7面
- 委員会の動き
- 意見書及び決議(要旨)…5・6面

予算審査特別委員会

決算審査特別委員会を開催いたしました。

【2面に詳細】

平成25年第3回区議会定例会は、9月26日に開会し、会期28日間で、10月23日に閉会しました。

今回の定例会では、「平成24年度江東区一般会計歳入歳出決算」や「平成25年度江東区一般会計補正予算(第2号・第3号)」など23案件を審議し、全案件を可決・認定しました。

9月26日・27日の本会議では、区政一般について、

中沢 正夫(自民)	磯野 繁夫(公明)
菅谷 俊一(共産)	伊藤 嘉浩(みんな)
甚野 ゆずる(民主)	釘先 美彦(自民)
小嶋 和芳(公明)	山本香代子(自民)
斉藤 信行(共産)	新島つねお(無所属)
高橋 めぐみ(自民)	おおやね匠(みんな)
秋田 茂夫(公明)	細田 勇(公明)

の各議員が質問を行いました。

第3回定例会

初日の本会議

9月26日の本会議では、今定例会の会期を28日間と決定し、区長の招集挨拶、諸般報告、区出資法人の経営状況説明書類の提出、監査結果報告を行った後、5議員による区政一般質問が行われました。

次に、区長提案による「平成24年度江東区一般会計歳入歳出決算」「平成25年度江東区一般会計補正予算(第2号)」など17件の議案が上程され、各所管委員会にそれぞれ審査を付託しました。

このうち、「平成24年度各会計歳入歳出決算」については、平成24年度決算審査特別委員会を、また「平成25年度一般会計補正予算(第2号)」については、平成25年度予算審査特別委員会を設置し、委員会に審査を付託しました。

(※予算・決算審査特別委員会の開会状況は、予算審査・決算審査の概要をご覧ください。)
このあと、新規に提出された陳情12件の審査を各委員会に付託しました。

継続本会議

翌9月27日の本会議では、前日に引き続き、9議員による一般質問が行われました。



最終本会議

10月23日の本会議では、諸般報告、監査結果報告、特別区人事委員会報告を行った後、平成25年度予算審査特別委員会及び平成24年度決算審査特別委員会の委員長報告が行われ、委員長の報告どおり原案を可決・認定しました。続いて各委員会の議案審査報告が行われ、委員会の報告どおり原案を可決しました。

次に、各委員会の請願・陳情審査報告が行われ、委員会の報告どおり原案を可決しました。続いて、議員提出による「固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書」など4件、「第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京開催成功に関する決議」が上程され、原案を可決しました。

次に、区長提案による「平成25年度江東区一般会計補正予算(第3号)」が上程され、企画総務委員会に審査を付託し、直ちに審査を行った後、本会議を再開し、委員会の報告どおり原案を可決しました。

このあと、新たに提出された陳情2件について、所管委員会に審査を付託しました。

これをもって、第3回定例会の全日程を終了し、区長の閉会挨拶の後、閉会しました。

25年度予算審査特別委員会

▽委員長 磯野 繁夫(公明)
▽副委員長 斉藤 信行(共産)
▽委員 議長を除く 21名
9月30日に開会し、一般会計補正予算(第2号)及び国民健康保険会計補正予算(第1号)に対する質疑を行いました。その結果、原案を可決しました。

▽補正予算の主な内容
子育て支援関連として、認可保育所の整備など待機児童解消の実現に向けた対応に加え、(仮称)第二有明中学校の整備に要する経費を計上しました。

また、「防災都市江東」の実現のため、不燃化特区の推進、災害協力隊活動マニュアルの改訂など積極的な対応を図りました。
さらに、ハローワーク常設窓口の設置や定期接種化に伴うヒブ・小児用肺炎球菌などの予防接種、土壌対策に伴う(仮称)シビックセンターの整備等に要する経費を計上しました。

※議案及び予算案・決算認定案に対する各党派等の対応は、議案の審議結果(8面)をご覧ください。



予算審査の概要

平成25年度補正予算額 (単位:千円)

会 計	補正前の額	補正額	予算現額	
一 般 会 計	第2号	163,703,000	2,363,000	166,066,000
	第3号	166,066,000	25,000	166,091,000
国民健康保険会計	第1号	53,206,000	3,000	53,209,000

※一般会計補正予算(第3号)は、企画総務委員会に付託され、平成25年10月23日審議が行われました。

インターネット中継の実施

区議会からのお知らせ

区議会では、区民に開かれた議会を目指し取り組んでいます。議会活動を区民の皆さまにお知らせする一環として、ご自宅のパソコンから本会議の映像をご覧いただけるよう、インターネット中継を実施しています。

①生中継:本会議当日に区議会ホームページ・庁舎2階情報公開コーナー設置のモニターにて中継します。

②録画中継:本会議終了後、約1週間程度で区議会ホームページからご覧いただけます。

<http://www.koto-city.stream.jft.co.jp/>

24年度決算審査特別委員会

▽委員長 佐藤 信夫(自民)
▽副委員長 石川 邦夫(公明)
▽委員 議長を除く全議員
10月1日、10月7日に開会され、各会計歳入歳出決算に対する質疑を行いました。その結果、原案を認定しました。

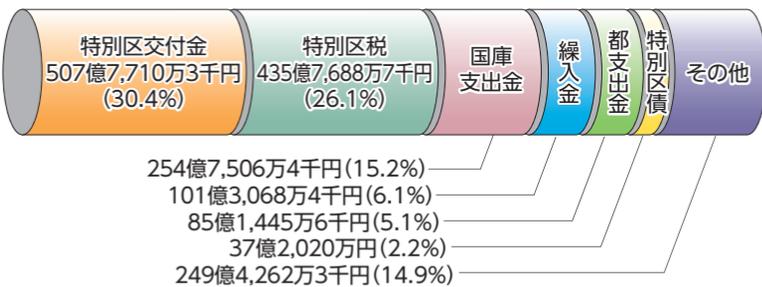
平成24年度決算額 (単位:円)

会 計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度への繰越額
一 般 会 計	167,137,017,538	162,006,338,540	5,130,678,998
国民健康保険会計	52,548,707,988	49,938,719,765	2,609,988,223
介護保険会計	24,293,767,626	23,817,597,505	476,170,121
後期高齢者医療会計	7,024,976,026	6,904,818,697	120,157,329
合 計	251,004,469,178	242,667,474,507	8,336,994,671

一般会計の内訳

歳入

総額 1,671億3,701万7千円

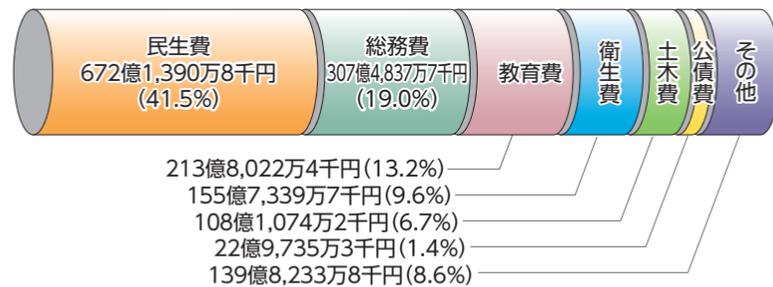


歳入区分の説明

特別区交付金 都区財政調整制度に基づき交付されたお金
特別区税 特別区民税、特別区たばこ税、軽自動車税、入湯税
国庫支出金 国から特定の経費に対して交付されたお金
繰入金 特定目的基金などを取り崩して活用したお金
都支出金 都から特定の経費に対して交付されたお金
特別区債 学校建設や道路整備などのための借入金

歳出

総額 1,620億633万9千円



歳出区分の説明

民生費 高齢者や子育て支援、生活保護など福祉に要した経費
総務費 防災対策や地域振興、庁舎管理などに要した経費
教育費 学校教育の推進、図書館の運営などに要した経費
衛生費 健康や公衆衛生、環境対策、清掃事業などに要した経費
土木費 道路・公園等の整備やまちづくりなどに要した経費
公債費 特別区債の償還に要した経費

決算審査の概要



区議会だよりの全戸配布

区議会だよりの配布に関するお問い合わせは全戸配布コールセンターへご連絡ください。電話(3950)3070 ※開設日時:配布日及び平日(午前9時~午後7時)

一般質問(要約)

2020年オリンピック開催に備え、地下鉄8号線整備の早期実現に取り組むべき



自民
中沢正夫

区長 ①本区まちづくりの進展の大きな契機となるため、実現に向けて全力で取り組んでいく。②準備段階に応じた適切な組織体制を整備し、開催準備に臨む。③オリンピックレガシーを活用した21世紀の日本を牽引する都市となり、開催後も誰もが楽しむことができるまちを目指す。



オリンピック開催決定を喜び
【2020年夏季五輪東京開催決定の瞬間】

【質問】 本区の財政運営を問う。
①24年度決算について(ア)特徴は。②「防災都市江東」の実現への取組みと財源負担はどうか。③健全な財政運営に向けた取組みをどのように考えるか。
政策経営部長 ①(ア)待機児童解消に向けた保育施設や、(仮称)シビックセンターの整備等ハード・ソフト両面にわたりの確な区政運営ができた。(イ)経常収支比率がやや高いものの、財政健全化判断比率は健全段階にあり、健全財政を堅持している。②防災都市江東の総仕上げに向け、区民の安心・安全を守る施策に取り組み、防災基金の活用で、防災対策に万全を期していく。③新たな歳入確保等とともに基金と起債の財政力を最大限に発揮し、バランスのとれた予算執行と事業運営に取り組む。
【質問】 2020年東京オリンピック・パラリンピック開催について問う。
①東京開催への意気込みは。②推進体制の整備と取組みは。③臨海部のまちづくり方針は。

【質問】 南北交通について問う。
①オリンピック開催にあわせて地下鉄8号線の整備のためにどのような取組みが必要か。
区長 ①公共事業の集中による問題が8号線事業化に与える影響は。②手続き期間の圧縮や工事期間の縮減が必要であり、必要な調査の先行実施や先行協議の実施である。③整備費用の高騰等リスクを想定した分析から整備主体の借金が積み上がるほどにはならないと予測している。
【質問】 待機児童の緊急対策と施設整備について問う。
①国の待機児童解消加速化プランをどう活用しているのか。②施設整備計画数が達成できない

理由を何と考えるか。
③今年度の緊急対策について(ア)取組み内容は。(イ)公募の反応は。(ウ)保育運営費の見込みはどうか。
【質問】 平成24年度決算と今後の財政運営について問う。
①24年度決算に対する見解は。②今後の財政運営への認識は。③消費税が増税された場合の本区財政への影響はどうか。
区長 ①防災都市江東の実現に向けて積極的に取組む等将来を見据えた区民サービスの提供を実施できたものと認識している。②江東区行政改革を推進し、強固な財政基盤の構築に努める。③8%で27億円、10%で48億円と見込むが国の動向を注視する。
【質問】 後期長期計画策定に係る



公明
磯野繁夫

【質問】 保育所待機児童解消への取組み
①緊急対策での解消の見込みは。②子ども・子育て支援法実施による待機児童への影響はどうか。③緊急対策の基本的な考え方は。
区長 ①ゼロ歳から2歳の定員増により実質的に解消できた。②都市部では施設の定員増を図らない限り、期待できない。③保育士確保策や保育の質等を開発後の運営状況等から検討した。
【質問】 高齢者施策を問う。
①特別養護老人ホームの整備について本区の考えは。②認知症対策の(ア)新たな取組みは。(イ)シルバーステイの課題は。③高齢者が在宅で暮らし続ける



保育所待機児童解消への取組み
【区立保育園】

ための取組みはどうか。
福祉部長 ①在宅支援とのバランスを考慮し整備促進に努め、区外整備は待機状況を勘案し検討する。②(ア)認知症の早期発見・早期診断を主眼としたコーデイネーター事業を実施する。(イ)利用条件を検証し周知を図る。③介護予防の徹底と地域包括ケアの仕組みづくりに努める。
【質問】 本区の教育を問う。
①学力向上策の推進の(ア)今後の取組みは。(イ)長期計画の目標は。②部活動の外部指導員の成果と課題、今後の更なる活用策は。③学校選択制度についてアンケート結果への評価は。
教育長 ①(ア)きめ細かい指導の充実を図る。(イ)こうとう学ビスタンダードの定着状況を分析し目標設定を検討する。②部活動のレベル向上等に一定の成果があるが、学校教育の部活動であるため課題があり、実践成果を他校に紹介し部活動の充実を努めていく。③約7割の賛成を得ており、一定の評価を得ている。
来年4月からの消費税増税と社会保障削減の中止を政府に求めるべき



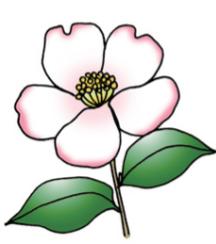
共産
菅谷俊一

【質問】 政府のプログラム法案】
骨子について問う。
①医療・介護制度の負担増等について(ア)見解は。(イ)昭和大学江東豊洲病院の病床数への影響は。②年金削減や支給70歳の見解は。③「プログラム法案」骨子の撤回を政府に求めるべき。
生活支援部長 ①(ア)国が必要な財源確保や地方への権限の付与等を行う必要があると考える。(イ)影響はない。②必要な措置と考えている。③考えていない。
【質問】 介護保険制度を問う。



来年4月から消費税増税
【商店街】

①要支援者の介護保険給付からの除外について(ア)新しい支援事業によるサービス提供体制を保証するのは困難では。(イ)要支援者の生活困難化に繋がるのでは。②介護保険料と利用料負担の軽減について(ア)利用料負担増計画の撤回を国に求めよ。(イ)区の保険料減額制度の拡充を。(ウ)認知症グループホーム利用料負担の軽減のために都と国へ財政支援を求めよ。(エ)介護施設利用料を軽減する補給給付の対象者を拡大するよう国に求めるべき。
福祉部長 ①(ア)ボランティア等の活用を検討し同等のサービス提供体制を整える。(イ)必要なサービス提供を行う。(ウ)考えていない。(イ)保険料不足分は基金で充当する為、拡充は困難である。(ウ)考えていない。(エ)保険料上昇に繋がるため考えていない。
【質問】 保育問題について問う。
①待機児童対策について(ア)保育送迎ステーション事業永続化は避け、保護者が送り迎えできる場所に認可保育所の整備を。(イ)株式会社参入による認可保育所整備を見直すべき。(ウ)用地取得等の補助金と都有地貸付の無償化を都へ求めよ。(エ)小規模保育所の基準緩和の撤回を求めよ。
区長 ①(ア)事業開始後の状況を十分に検証していく。基準に沿った整備を推進する。(イ)運営上の問題はない。(ウ)考えていない。(エ)現段階では考えていない。



東京五輪開催に向けて

ユニバーサルデザインの

まちづくり推進を求める



伊藤 嘉浩

① 現段階で、どのようなまちづくりを想定しているのか。

② 誰もが競技会場と区内外の観光施設等を不自由なく利用し、行き来できるようなユニバーサルデザインのまちづくりを積極的に推進すべきではないか。

③ 心のバリアフリー推進について(ア)区の考えはどうか。(イ)困っている障害者等を、ためらうことなく手助けできるような社会の構築に向けた取り組みは。(ウ)子どもから大人までを対象とした「心のバリアフリー教室」を小中学校等で実施してはどうか。

④ 五輪開催地の各学校が、応援する国や地域を決めて、異文化への理解を深める「二校一国運動」について(ア)どのようなことも向けの企画を計画しているのか。(イ)学校の主体性と共に行政や地域が一体となって実施すべきと考えるが、区の見解は。

⑤ 区長 ①水と緑あふれる、環境にやさしいまちづくりに、オリンピックレガシーを融合させ、21世紀の日本を牽引する都市江東となるよう取り組んでいく。②最重要課題であり、サインの充実や観光施設等のバリアフリー対策を講じ、誰もが気軽に街

歩きやスポーツを楽しむことができるまちづくりを考えている。

③(ア)本区が共生社会の模範となるよう、学校や視覚障害者団体等様々な主体と連携し、全力で取り組んでいく。(イ)社会福祉協議会において、高齢者疑似体験セット等の貸し出し、区内小中高等学校の福祉体験授業へのアドバイスやボランティア派遣を実施している。(ウ)相互に尊重し合うためには、幅広い教育活動が重要であり、今後、検討していく。(ア)国際理解に関する体験学習や英語力の強化などが考えられるが、こども達や学校関係者等の声を十分に生かし、夢のふくらむプロジェクトを検討する。(イ)国際社会を考える第一歩として十分意義のあるものと認識しており、都の動向を見守り検討していく。



やさしいまちづくりのために【ユニバーサルデザイン表示板】

① 東京五輪開催を頂点に、経済の停滞が危惧されるが、長期的視野を持ち、経済の停滞を抑える施策を実施すべきではないか。

② 統合リゾートの誘致・開発は、観光資源の活性化に繋がり、重要と考えるが、区の考えはどうか。

地域振興部長

① 民間主導による土地利用や転換を図り、最低限必要なインフラを見極め、投資効率を高めることで、経済の停滞は回避可能と考える。② 区内観光に結びつけることにより、区内全域の経済活性化を期待することができ、都や関係機関と連携し開発を推進していく。

五輪後を視野に入れた

長期的な都市戦略で高齢者が活き活き暮らせる地域社会を



民主 甚野 ゆずる

① 五輪後の2023年を見据えた都の長期ビジョンについて(ア)区の認識は。(イ)組織横断のプロジェクトチーム活用の意義は。

② 平成24年度決算の実績を踏まえた本区の長期計画について(ア)将来世代負担比率と受益者負担比率等をどのように分析しているか。(イ)五輪開催決定による臨海部の人口動態をどのように考えていくのか。(ウ)少子超高齢社会を見据えた次期計画の策定を。

③ デトロイト市の財政破綻について(ア)事例を教訓にすべきではないか。(イ)都市間連携等の持続可能なガバナンスを検討しては。④ 2020年の先を見据えた長期ビジョンが必要ではないか。

⑤ 区長 ①(ア)都の新都市像は、区としても望ましい。(イ)全庁的な課題の検討には有効的だと考える。②(ア)両比率とも適正水準と

言えるが、今後も注視し適正化に努める。(イ)臨海部の開発状況の影響が大きく、計画人口の再推計の際に配慮する。(ウ)少子高齢化の到来時期が遅れることも予測しており、改めて人口推計を行う。③(ア)将来を見通した施策の選択や財政運営のあり方の重要性を感じている。(イ)23区は様々な連携を図っている。④ 次

期長期計画の中で検討する。



2020年の先を見据えたまちづくり【臨海部】

① 高齢者仕様のまちづくりをどのように考えているか。

② 地域完結型医療への転換について(ア)区の考えは。(イ)都の第5次保健医療計画と本区を含む東部保健医療圏での対応はどうか。③ 来春開院の昭和大学江東豊洲病院についてどのような地域医療連携を検討しているのか。④ 次期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の考え方は。

⑤ 商店街活性化について(ア)社会インフラと捉えてはどうか。(イ)談話スペースや介護施設等も含め生きがい発見の場所としては。(ウ)社会インフラとしての支援は。⑥ 地域におけるエネルギーについて(ア)地域資源を活用すべき。(イ)地域エネルギーを含めた高齢

者仕様のまちづくりが必要では。⑦ 都市整備部長 ①誰もが快適に暮らせる地域コミュニティの形成等の展開が必要である。②(ア)政策動向を注視する。(イ)医療圏設定等提起する必要がある。③ 大学や医師会等と医療機能の分担や周産期や小児医療での連携を検討している。④ 地域包括ケアシステム構築の具体化に向けた検討を行う。⑤(ア)理念や取組は重要なポイントと認識している。(イ)空き店舗の活用事業を推進している。(ウ)実態調査を踏まえ、個々に適した取組みを強化していく。⑥(ア)国の新基本計画の動向を注視する。(イ)各々の施策計画に基づき展開することが肝要で着実な展開を図る。

新たな環境・インフラ整備に

自動車のクリーン

エネルギー化の推進を



自民 釘先 美彦

① コミュニティサイクルの(ア)現状と今後の計画は。(イ)回遊性向上に向けた利用環境の整備は。

② カーシェアリングにおけるクリーンエネルギー化への考えは。③ 電気自動車(EV)のインフラ整備について(ア)公共施設における新たな整備計画は。(イ)充電設備不足による電欠防止への行政と民間における考え方は。

④ タービンEVバスの利用促進に向けた区の考えはどうか。

⑤ 区長 ①(ア)利用者から高評価を得ており、実証実験を延長して事業化に向けた検証を継続する。(イ)自転車台数とステーション箇所の増加を図る。② 運輸部門での重点的対策と認識している。③(ア)仮称)シビックセンターへの整備を予定している。(イ)更

なるインフラ整備強化と指導要領により充電設備に努めるよう指導していく。④ 事業者へ導入に向けて積極的に働きかける。⑤(ア)ものづくり産業の技術連携について。⑥(イ)ものづくりの人材育成について(ア)民間等が実施している講座を把握しているのか。(イ)地域に残る伝統継承に向けた取組みは。⑦ 大学との技術連携がものづくりの発展に繋がるのではないかと地域振興部長 ①(ア)各業界が積極的に実施していると認識している。(イ)後継者の育成は重要であり、地場産業を衰退させないために、学校や産業界と連携し支援に努める。② 積極的に推進し新たな事業展開を検討する。③ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。④ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑤ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑥ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑦ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑧ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑨ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑩ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑪ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑫ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑬ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑭ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑮ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑯ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑰ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑱ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑲ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。⑳ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉑ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉒ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉓ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉔ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉕ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉖ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉗ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉘ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉙ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉚ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉛ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉜ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉝ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉞ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㉟ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊱ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊲ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊳ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊴ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊵ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊶ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊷ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊸ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊹ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊺ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊻ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊼ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊽ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊾ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。㊿ 郷土資料館について(ア)明治以降の暮らしを伝承するべきでは。(イ)古写真をどう保存するのか。



防災対策、学校安全対策
江東豊洲病院、公園整備に
ついて、さらなる推進を



① 震災復興計画の整備方針は。
② 区職員を対象とした震災復興
模範訓練を実施してはどうか。
③ 固定資産家屋課税台帳の活用
と被災者生活再建支援システム
の導入を行うべきではないか。
④ 公共情報モニタの導入を。
総務部長 ①事前の協議や準備
を着実に進めていく。②復興マ
ニュアル実施手順の策定後、検
討する。③操作する職員の育成
と共に検討する。④メディアの
参加動向を注視し、検討する。



災害に備え着実に対策を進める
【防災センター】

質問 本区の学校安全の推進に
ついて問う。
① 学校安全の対策について(ア)安
全設備等の再点検を。(イ)学校安
全カルテの確実な引継ぎと活用
策を。(ウ)緊急時一斉連絡システ
ムの登録率と利便性の向上に向

けた取組み方針はどうか。
② 地域社会、家庭との連携につ
いて(ア)校外見守体制の整備は。
(イ)不審者の通報基準の検討は。
③ 区立小中学校へ緊急地震速報
を導入すべきではないか。
教育委員会次長 ①(ア)事業の再
構築を検討した。(イ)校園長会で
引継ぎを周知し、学校毎の活用
を徹底する。(ウ)システム改修に
より登録者の負担を軽減し、登
録率向上を目指す。②(ア)学校評
議員会等の機能を活用する。(イ)
警察と迅速な連携を図る。③費
用対効果等見ながら検討する。

質問 昭和大学江東豊洲病院に
ついて問う。
① 災害拠点病院指定への準備は。
② 地域医療連携の検討状況は。
③ バスによるアクセス整備は。
区長 ①開院時に受けられるよ
う進めている。②包括的に協議
している。③引続き協議する。

質問 本区の公園整備と利用に
ついて問う。
① 南部地域の公園整備の方針は。
② マナー啓発の進め方はどうか。
③ 球技が出来る公園整備を。
④ 公園の喫煙対策が必要では。
土木部長 ①開発者等に整備を
働きかける。②地域に合わせた
ルール作りが必要となる。③地
域バランスを考慮し、整備する。
④ 分煙の可否を検討する。



必要な医療・看護・介護を
継続的、一体的な提供へ繋げる
地域包括ケアシステムの構築を



質問 高齢者施策等を問う。
① 介護保険制度の見直しに伴っ
た改革案について(ア)サービスの
変更点は。(イ)区の今後の対応は。
② 定期巡回・随時対応型訪問介
護看護について(ア)看護サービス
を積極的に取組むべきでは。(イ)
訪問看護ステーションの協力が
得られないのはなぜか。
③ 特別養護老人ホームについて
(ア)法改正により入所基準に影響
はあるのか。(イ)医療行為が必要
な方の入所に対して区の対応は。
④ 元気な高齢者の施策について
(ア)新規講座導入に向けた取組み
は。(イ)健康麻雀導入への考えは。

区長 ①(ア)サービス提供者にN
PO等の活用を検討している。
(イ)関係部署でPTを立ち上げ、
サービスのあり方を検討する。
②(ア)隣接区の訪問看護ステーシ
ョンと連携し、必要に応じて看
護サービスの提供を行っている。
(イ)訪問看護ステーションの負担
が見えないことが要因であり、
理解を得られるように努める。
③(ア)国の動きを注視し入所のあ
り方を検討する。(イ)介護職員等
や事業者への研修参加を働きか
ける等の体制整備の支援に努め
る。④(ア)利用者の要望や時代の
趨勢を勘案して導入を進める。
(イ)初心者向けの講座を検討する。

質問 待機児童と保育の質につ
いて問う。
① (仮称)江東湾岸サテライト保
育について(ア)保育の質の確保へ
の考えは。(イ)事業者選定方法
を実施してはどうか。
② 区立保育園全園で延長保育等
を充実してはどうか。
こども未来部長 ①(ア)できる限
り慎重に事業者の選定を行って
いる。(イ)現地調査や書類審査を
行った後、プレゼンテーション
により選定している。② 27年か
らの民営化計画の際に延長保育
実施園の増設等を検討する。

質問 放置自転車対策を問う。
① 放置禁止区域の範囲や撤去ル
ールを幅広く周知するべきでは。
② 撤去自転車の引取り率向上へ
の新たな方策を検討しては。
区長 ①(ア)各企業が法規に則っ
た労務管理をすべきである。(イ)
考えていない。(ウ)指名停止基準
により適正に対応していく。②
区独自で実施する考えはない。
③ 改正を求める考えはない。④
国に求める考えはない。⑤ 法令
を遵守し、適切に対応する。⑥
条例制定は考えていない。

質問 生活保護について問う。
① 生活保護世帯の生活実態をど
のように認識しているのか。
② 廃止した健全育成費、自立援
助金は直ちに復活すべきである。
③ 審査請求の動きへの見解は。
④ 生活保護基準引下げの影響が
ないよう、就学援助引上げを。
⑤ 生活保護基準引下げに伴う他
事業への影響と対応はどうか。

質問 若者の雇用・賃金・ブラ
ック企業について問う。
① ブラック企業について(ア)認識
は。(イ)根絶に向け関係機関と連
携して取組むべき。(ウ)入札や契
約、物品発注を制限すべきでは。
② ポケット労働法を配布すると
共に講座を開設する等すべき。
③ 賃上げと正社員が当たり前の
労働法の抜本改正を国に求めよ。
④ 全国最低賃金の大幅引上げを。
⑤ 本区の非正規職員賃金引上げ
や労働条件の改善を図るべき。
⑥ 公契約条例を制定すべき。



ブラック企業の根絶に向け
国や都等関係機関と連携し
本区に相談窓口の設置を



質問 国民健康保険を問う。
① 国保料引下げを求める区民の
声に応えるべきではないか。
② 滞納者にはきめ細かな対応で
臨み、強権的差押は止めるべき。
③ 国庫負担を戻すよう、求めよ。
④ 国保運営広域化に反対すべき。
生活支援部長 ① 区民負担も配
慮した適性な保険料である。②
きめ細やかに対応しながら適正
な徴収対策に取組む。③ 求める
考えはない。④ 考えていない。

質問 生活保護について問う。
① 生活保護世帯の生活実態をど
のように認識しているのか。
② 廃止した健全育成費、自立援
助金は直ちに復活すべきである。
③ 審査請求の動きへの見解は。
④ 生活保護基準引下げの影響が
ないよう、就学援助引上げを。
⑤ 生活保護基準引下げに伴う他
事業への影響と対応はどうか。

質問 国民健康保険を問う。
① 国保料引下げを求める区民の
声に応えるべきではないか。
② 滞納者にはきめ細かな対応で
臨み、強権的差押は止めるべき。
③ 国庫負担を戻すよう、求めよ。
④ 国保運営広域化に反対すべき。
生活支援部長 ① 区民負担も配
慮した適性な保険料である。②
きめ細やかに対応しながら適正
な徴収対策に取組む。③ 求める
考えはない。④ 考えていない。

依然として厳しい状況が続く
【生活保護課】



意見書及び決議 (要旨)
固定資産税及び都市計画税の軽
減措置の継続を求める意見書
(東京都知事あて)
小規模住宅用地に対する都市
計画税を2分の1とし、小規模
非住宅用地に対する固定資産税
及び都市計画税を2割減額、商
業地等における固定資産税及び
都市計画税について、負担水準
の上限を65%に引き下げる減額
措置を来年度も継続するよう強
く求める。
**待機児童解消に向けた更なる支
援の充実を求める意見書**
(衆・参議院議長、内閣総理・
厚生労働大臣あて)
待機児童問題を抱える地方自
治体が地域の実情に応じて事業
を実施することができるよう、
潜在保育士の活用や処遇改善等
を補助対象にすること、国有地
の無償貸与や土地の確保に対す
る補助の充実、保育施設利用者
支援の早期実施、地方自治体が
国に先行して事業を実施した場
合の経費補助を強く求める。
公契約法の制定を求める意見書
(衆・参議院議長、内閣総理・
国土交通・厚生労働・財務大臣
あて)
多くの中小零細事業者にとっ
て継続的に適切な所得を得るこ
とが困難な状況が、未だ続いて
いる。この現状を早期に解消す
るため、憲法の規定により、公
共工事の賃金、労働条件を適切
に定め、履行状況を調査、把握
し、指導強化につながる公契約
法の制定を強く要望する。



家族、地域、介護事業者等に
よる「気づき」と理解を推進し、
認知症早期発見の取組みを



【質問】高齢者施策の充実を問う。

- ① 認知症高齢者対策について(ア) ネットワーク連絡会の評価は。
- (イ) 認知症見守り強化の課題は。
- (ウ) 介護家族者支援策はどうか。
- ② 高齢者見守り支援について(ア) 課題は。(イ) 事業者との連携は。
- ③ 介護予防事業参加促進策は。
- ④ 地域包括ケアについて(ア) 要支援者のケアプラン作成の見直しは。(イ) 職員の増員と質の向上は。
- (ウ) 長寿サポートセンターの位置づけは。(エ) 認知度アップ策は。

【質問】関係者間の連携が容易となる。(イ) 認知症サポーターとの連携体制構築である。

- (ウ) 検討していく。
- ② (ア) 支えあいの輪を広げる。(イ) 関係構築を図る。
- ③ 周知と意欲向上に取組む。
- ④ (ア) 見直している。(イ) 増員し、質の向上を図る。(ウ) 地域包括ケアの中心的役割である。(エ) 愛称を設定した。

【質問】介護保険制度を問う。

- ① 制度改正の動きへの見解は。
- ② 制度の啓発事業への取組みは。
- ③ ケアマネジャーの質の向上策への評価と課題はどうか。

【質問】防犯対策の充実を問う。

- ① 地域防災力強化について(ア) 災

害協力隊の課題は。(イ) 防災計画・防災カルテの作成状況は。

- ② 避難所について(ア) 開設の体制は。(イ) 運営訓練の取組みは。
- ③ 要援護者対策について(ア) 個別避難支援プランの策定状況は。
- (イ) 支援の担い手確保策はどうか。
- ④ 帰宅困難者対策への考えは。
- ⑤ 被災者支援についての見解は。

【質問】教育について問う。

- ① 内申点制度についての見解は。
- ② 教育現場での経験ある高齢者の活用を大いに検討すべきでは。
- ③ 自立した日本人を育成するために現状をどう捉え、教育の場

【質問】健康区になるために問う。

- ① 健康づくりには、正しい知識が重要であり、区を挙げての生活習慣対策にどう取り組む考えか。
- ② 国際都市となるための分煙社会実現に向けて、区はどのように考え、取り組んでいるのか。
- ③ 予防医学への本区の取組みは。
- ④ 予防医学への本区の取組みは。
- ⑤ 健康部長 ① 民間のノウハウを活かした運動習慣の提案を検討する等区民自らが健康づくりの知識を習得し、日常生活での実践に結びつける生活習慣改善対策を推進していく。
- ② 公共施設等の全面禁煙や企業と連携した受動喫煙防止対策の推進等進める。
- ③ 一次予防としての健康増進、二次予防としての早期発見・早期治療を進めている。



学校避難その後のために
【避難所運営訓練】

【質問】公契約条例について問う。

- ① 公契約条例をめぐる動きについて、どのような見解か。
- ② 条例制定が必要ではないか。
- ③ 公契約に基づく労働者の労働条件は、法律によるべきと考える。
- ④ 考えていない。



区をブランディングし
産業活性化や観光振興の
起爆剤として世界へ発信を



【質問】区をブランディングするについて問う。

- ① 郷土愛を育む区歌の制定を。
- ② 区をブランディングし、世界へ発信することについて(ア) ポ



「学ぶ」「知る」ことの楽しさを身につける
【区立小学校授業の様子】

【質問】東京オリンピック・パラリンピックの「江東区のおもてなし」について問う。

- ① 区内ホテル・宿泊施設の確保と提供に向けた見込みは。
- ② 豊洲駅前におけるタクシー乗

ムアップのアイデアを企画する視点が必要では。(イ) 東京オリ

- ① 連帯感を高め、イメージアップを図る有効手段と考えるが、議会をはじめ、区民の皆様の見解を聞き検討していく。
- ② (ア) 地域が自ら発信するという気運や企画を支援、調整していく。(イ) 7年後のチャンスを活かし、江東区の名を広く発信することは、地域経済活性化のために有効であり、検討していく。

【質問】「東京五輪」への江東区交通インフラ整備を問う。

- ① 地下鉄8号線(豊洲〜住吉)早期実現について(ア) 計画案をまとめた後の検討状況は。(イ) 工期短縮の考えと行程は。(ウ) JOC申請ファイルの交通計画からの欠落に対して都にどう説明するか。(エ) 区内路線の運賃に70円を加算する考えは。(オ) 枝川駅設置に対する区の見解は。
- ② 施設予定地の若洲地域へ有楽町線「五輪会場前駅」の誘致を。
- ③ JR潮見駅の利便性向上について、快速電車がどの時間帯も停車するよう働きかけを。



- ① (ア) 関係機関と意見交換や追加調査をしている。(イ) 工期の短縮へ条件整理を行っている。
- ② (ウ) 五輪の輸送計画を確実に充実させる点を説明する。(エ) 検討委員会は、加算運賃を徴収しないとしている。(オ) まず、早期事業着手に向けて最大限の調整を図る。
- ③ 土地利用の状況から整備費用を賄う需要確保は厳しいと考える。
- ④ 検討していく。

東京五輪開催に向けて
地下鉄8号線の早期実現と
江東区の「おもてなし」を

り場の確保を。

- ③ 多言語表記の案内板の検討を。
- ④ 通訳ボランティアの育成を。
- 政策経営部長 ① 豊洲駅前に新たなホテルの建設計画があり対応可能と考える。
- ② 27年3月完成の地下自転車駐車場が地域の利便性の向上を図る。
- ③ 南部地域の多言語表記の対応を進める。
- ④ 英語ボランティアガイド養成講座を実施しており、今後講座内容の充実を検討する。



外国人観光客へおもてなし
【多言語表記の案内標識】

【質問】東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う「環境対策」の取り組みについて問う。

- ① 江東区の公用車の低公害車活用の現状と今後の方針はどうか。
- ② 若洲地域の違法駐車やごみの不法投棄や治安対策はどうか。
- 環境清掃部長 ① 85%の導入状況であり、今後も着実に取組む。
- ② 関係機関と密接な連携を図り、啓発活動や適切な対策を行う。



意見書及び決議
(要旨)

地方税財源の拡充に関する意見書

(衆・参議院議長、内閣総理・総務・財務大臣あて)

地方全体で巨額の財源不足が生じている現在、まずは国から地方への税源移譲が必要であり、限られた地方税源の中での財源調整では地方財政が直面している問題の根本的な解決にはつながらない。地方が担う権限と責任に見合う地方税財源の拡充に取り組みよう強く要請する。

第32回オリンピック競技大会及び第16回パラリンピック競技大会の東京開催成功に関する決議

オリンピック夏季競技大会及びパラリンピック競技大会の東京開催決定は、人々に夢と感動を与え、次代を担う子どもたちの育成に繋がっており、さらには東日本大震災被災地の復興に取り組み気運を一層高める機会となる。

また、多数の競技場予定地が計画される本区にあっては、公共交通基盤の整備や地域経済の発展ばかりでなく、江東区の地域的魅力を余すことなく内外に情報発信できる機会となり、さらにバリアフリー化の向上により障害者や高齢者が、より暮らしやすいまちづくりを進める契機となるなど、地域的、文化的、経済的意義は大きいものである。

本区議会は、大会の成功に向けて全力で応援するものである。 ※意見書及び決議は、ホームページにおいて全文を掲載いたします。

地域をつなぐインフラで
周辺住民との交流や安全
南部地域の更なる発展を



公明
秋田茂夫

① 東京五輪開催によるまちづくりについて(ア)長期計画に与える影響は。(イ)開催後の都市像は。

② 周辺住民との交流や避難経路の確保等から辰巳、枝川、豊洲、東雲地域を結ぶ人道橋の設置が必要であると考えがどうか。

③ 潮風の散歩道について(ア)連続性を確保するアンダーパスの整備推進を。(イ)今後の整備方針は。

④ 地域住民等の協力を得ながら潮見地域と塩浜地域を結ぶ人道橋の設置を求めているがどうか。

⑤ 東京五輪開催により辰巳団地建て替えを早める計画はあるか。

区長 ①(ア)後期計画改定作業の中で、必要な取り組みや課題について全庁的な意見集約を行っていく。(イ)世界に開かれた江東区として誰もが楽しめるまちづくりを目指す。②都や関係機関と調整し、まちづくりの動向を注視し検討する。③(ア)必要に応じて設置していく。(イ)二箇所出入口が確保できた時に整備する。④まちづくりの動向に注視し、技術面からも慎重に検討する。⑤都は、大規模事業のため、工期短縮は技術的に困難であり、予定通り進めるとしている。

質問 福祉施策について問う。

① 高齢者見守り施策のうち、警備会社型高齢者緊急通報システムについて(ア)利用者増に繋がらない理由は何か。(イ)希望者全てを対象としてはどうか。(ウ)更なる周知が必要ではないか。

② 障害者の就労支援について現状と今後の方向性はどうか。

③ 災害時等の障害者への支援について、障害状況に応じた適切な支援方法を記載したマニュアルを作成してはどうか。



緊急時に迅速に対応するシステム【緊急通報システム】

福祉部長 ①(ア)要件の限定が理由と考える。(イ)高齢者の増を鑑み、再検討する。(ウ)広報板の活用や事業参加時等にわかりやすい周知を検討する。②区や民間事業者による施設開設等支援体制が充実してきたが、就労の継続が課題であり、定着支援に向けた体制の充実に努める。③有効に活用できると考えており、関係団体等と検討する。



公共緑化の推進と
民間緑化を後押しする
まちづくりの推進を



公明
細田勇

① 開催決定を受けて区民に向けたイベントの開催をする考えは。

② オリジナルピックを見据えてどう政策経営にあたっていくのか。

③ 国による地域限定の大胆な規制緩和に対する区の見解は。

④ 地下鉄8号線整備を前倒して実施すべきと思うが課題は何か。

⑤ LRT実現への区の考えは。

政策経営部長 ①区民まつり等で感謝イベントの開催を予定。②施策の追加や組織体制整備を機敏に図っていく。③国の動きを注視しながら検討する。④関係機関との早期の合意形成等が課題である。⑤環境の変化を注視しLRT先端事例を研究する。

質問 2020東京オリンピック・パラリンピックを問う。

サポーター会議の進捗状況は。

② 密集市街地緑化への取組みは。

③ 公共緑化推進への取組みは。

④ 親水公園の環境整備は生物多様性の保全に貢献しているのか。

区長 ①実現会議は緑化施策の効果の検証を行っており、区民サポーター会議は立ち上げ手法を検討中である。②屋上・壁面緑化助成を活用する。③メッシュフェンスの利用等計画的に実施する。④大きく貢献している。

質問 防災都市江東への都市基盤整備について問う。

① 不燃化特区申請について(ア)取組みの状況は。(イ)地域住民への説明方法は。(ウ)不燃率率が低い地域への今後の対策は。

都市整備部長 ①(ア)北砂三・四・五丁目地区を申請した。(イ)きめ細かい説明と相談体制を進める。(ウ)申請地区の成果を活用し検討する。②好評であるが、不燃化に繋がらない等の課題がある。③達成率88%であり、未診断物件への指導強化を図る。④拠点避難所等への経路を中心に計画的に調査と対策を進める。



オリンピック東京招致応援感謝イベント【区民まつりオリンピックブース】

質問 江東区COGセッションについて問う。

COG実現会議とCOG区民

皆さまからの請願・陳情



【請願・陳情の提出方法】
区議会は、区政に対する皆さまの要望を「請願」や「陳情」として、いつでも受け付けています。
◎請願を出すとき
区議会議員の紹介が必要です。(紹介議員の署名が必要です。)
◎陳情を出すとき
区議会議員の紹介は必要ありません。区議会における審議等の扱いは、請願と同様です。
◎書き方について
「提出年月日」提出する年月日をご記入ください。
「件名」おおむね70字以内でご記入ください。
「提出者」住所、氏名、電話番号をご記入ください。
「趣旨」要点を箇条書きで簡潔にご記入ください。
「理由」提出に至った経過や内容等を簡潔にご記入ください。
◎提出及び問い合わせ先
区議会事務局議事係
電話(3647)3547
〒135-8383 江東区東陽四丁目11-28
※書き方の例等については、区議会ホームページに掲載しています。
[アドレス]
http://www.city.koto.lg.jp/ac/gikai/

付託委員会	請願・陳情件名
採択となったもの	
区民環境委員会	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情(同一件名・同趣旨の陳情外1件)
不採択となったもの	
区民環境委員会	「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情(同一件名・同趣旨の陳情外2件)
区民環境委員会	国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める陳情(同一件名・同趣旨の陳情外2件)
取り下げとなったもの	
区民環境委員会	福山通運(株)による大規模トラックターミナル建築確認申請等に関する陳情
建設委員会	福山通運(株)による大規模トラックターミナル建築確認申請等に関する陳情
初日の本会議で付託され継続審議になったもの	
建設委員会	江東区「中高層建築物紛争予防条例」改正の陳情
文教委員会	千田学童クラブが今後も子どもたちにとって安心して暮らせる場所であることを求める陳情
文教委員会	亀高学童クラブをきつぷらに移行するための条件整備を求める陳情
清掃港湾・臨海部対策特別委員会	東京オリンピック2020地下鉄(仮称)の議会採択の陳情
防災対策特別委員会	東電福一事故由来の放射性物質による影響を知るための健康診断実施の陳情
防災対策特別委員会	区民のための放射性物質測定器購入等に関する陳情
最終日の本会議で新規付託となったもの	
区民環境委員会	「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の提出を求める陳情
まちづくり・南北交通対策特別委員会	独立行政法人都市再生機構が平成26年4月の継続家賃値上げを中止し、高家賃引き下げをすることを求める意見書提出に関する陳情

議案の審議結果

会派等の略称

自 民 (江東区議会自由民主党 12名)
 公 明 (江東区議会公明党 10名)
 共 産 (日本共産党江東区議団 7名)
 みん な (江東区議会みんなの党 5名)
 民 主 (江東区議会民主党 4名)

無所属 (1名)
 平 和 (平和・くらしを守る江東の会 1名)
 市 民 (市民の声・江東 1名)
 ネット (江東・生活者ネットワーク 1名)
 再 生 (江東再生会議 1名)

第3回定例会で審議した議案一覧

(○賛成、×反対)

件 名	概 要	自 民	公 明	共 産	みん な	民 主	無 所 属				議 決 結 果		
							平 和	市 民	ネ ッ ト	再 生			
区長提出議案													
平成25年度江東区一般会計補正予算(第2号)	23億6,300万円を増額する。2面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成25年度江東区国民健康保険会計補正予算(第1号)	300万円を増額する。2面をご覧ください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成24年度江東区一般会計歳入歳出決算	2面をご覧ください。	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成24年度江東区国民健康保険会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成24年度江東区介護保険会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成24年度江東区後期高齢者医療会計歳入歳出決算		○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	認定
損害賠償額の決定について	損害賠償額の決定について、地方自治法第96条第1項の規定に基づき提案する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区(仮称)シビックセンター新築工事請負契約の契約金額及び工期を変更する。 [契約金額] 62億6,115万円→70億3,227万円 [工 期] 平成27年1月30日→平成27年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区(仮称)シビックセンター新築電気設備工事請負契約の契約金額及び工期を変更する。 [契約金額] 7億7,534万1,000円→7億7,791万1,400円 [工 期] 平成27年1月30日→平成27年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区(仮称)シビックセンター新築給排水衛生設備工事請負契約の契約金額及び工期を変更する。 [契約金額] 5億400万円→5億579万2,800円 [工 期] 平成27年1月30日→平成27年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区(仮称)シビックセンター新築空調設備工事請負契約の契約金額及び工期を変更する。 [契約金額] 9億7,198万5,000円→9億7,490万1,000円 [工 期] 平成27年1月30日→平成27年3月31日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議決を得た契約の契約変更について	江東区立大島中学校校舎その他改修工事請負契約の契約金額を変更する。 [契約金額] 3億9,361万1,400円→4億845万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区清掃リサイクル条例の一部を改正する条例	廃棄物処理手数料等の滞納に係る延滞金の割合の特例を改めるため、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
江東区特別区税条例の一部を改正する条例	地方税法の一部改正等に伴い、条例の一部を改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
保育所の指定管理者の指定について	保育所の指定管理者を指定する必要があるため、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき提案する。	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
福祉会館の指定管理者の指定について	福祉会館の指定管理者を指定する必要があるため、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき提案する。	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
児童館の指定管理者の指定について	児童館の指定管理者を指定する必要があるため、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき提案する。	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
平成25年度江東区一般会計補正予算(第3号)	2,500万円を増額する。2面をご覧ください。	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○	可決

※議長(自民)は表決に加わりません。※議案等の審議結果は、区議会ホームページにも掲載しています。



新木場駅前の液状化した道路復旧工事を視察【建設委員会】

委員会の動き 7/13~10/23

企画総務委員会

(10/8・23)

- ▼議案7件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼江東区行財政改革計画平成24年度実績等について理事者の報告を聴取

区民環境委員会

(10/10)

- ▼議案2件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼「ソーラーカー活用事業」等について理事者の報告を聴取

厚生委員会

(9/13 10/9)

- ▼議案2件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼「ハローワーク常設窓口」の設置等について理事者の報告を聴取

建設委員会

(7/30 10/9)

- ▼陳情について審査
- ▼道路愛称名の設定等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

文教委員会

(8/22 10/10)

- ▼議案1件を審査のうえ可決
- ▼陳情について審査
- ▼学校選択制度の検討結果等について理事者の報告を聴取

議会運営委員会

(9/17・25 10/22)

- ▼議会運営について協議
- ▼清掃港湾・臨海部対策特別委員会
- ▼陳情について審査
- ▼豊洲新市場の整備等について理事者の報告を聴取
- ▼耐震強化岸壁の配置変更及び新客船ふ頭の整備について協議

防災対策特別委員会

(8/20 10/16)

- ▼陳情について審査
- ▼「災害協力隊の指定避難所の再編」等について理事者の報告を聴取
- ▼まちづくり・南北交通対策特別委員会

医療・介護保険制度特別委員会

(10/18)

- ▼陳情について審査
- ▼高齢者の生活実態等調査の実施等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議

- ▼豊洲グリーン・エコアイランド構想等について理事者の報告を聴取
- ▼東京都に対する要望事項について協議
- ▼医療・介護保険制度特別委員会

第4回定例会のお知らせ

平成25年第4回区議会定例会は、11月26日(火)に開会し、2日間にわたり議員による区政一般質問が行われました。その後、各常任・議会運営・特別委員会を開会し、12月13日(予定)をもって閉会します。

委員会等の日程は、区議会事務局へお問い合わせください。また、ホームページにおいても掲載していますので、ご覧ください。

本会議の傍聴

区議会からのお知らせ

区政の重要事項を決定する本会議は、どなたでも傍聴することができます。区役所5階の都市計画課が入口となっております。手続きの必要はありません。(手話通訳を希望される方は本会議の7日前までに、区議会事務局にお申し込み下さい。)

（あ）がき

○本号は平成25年第3回定例会の模様を中心に編集いたしました。

区議会広報委員会

- 議長 長 星 野 博
- 副議長 佐 竹 としこ
- 広報委員 高 橋 めぐみ
- 広報委員 石 川 邦 夫
- 広報委員 正 保 幹 雄
- 広報委員 おおやね 匠
- 広報委員 鈴 木 綾 子